

社会教育委員会議 令和6年5月定例会 会議録

[事務局] 伊勢原市教育委員会教育部社会教育課
[開催日時] 令和6年5月17日(金)午後3時00分～午後5時00分
[開催場所] 伊勢原市立中央公民館3階 会議室A
[出席者]
(委員) 古里委員(議長)、石塚委員(副議長)、白鳥委員、岩崎委員、板倉委員、杉山委員、園山委員、久保菌委員、鶴田委員、細谷委員、今井委員、須永委員
(事務局) 成田教育部長、立花歴史文化推進担当部長兼歴史文化担当課長、林教育部参事兼図書館・子ども科学館館長、杉山社会教育課長、同坂本係長、同田原主事
[公開の可否] 公開可
[傍聴者数] 0名

[審議の経過]

- 1 開会
社会教育課係長
- 2 あいさつ
○成田教育部長あいさつ
○古里議長あいさつ
- 3 議事(報告事項)
 - (1) 地域学校協働活動推進事業の進捗状況について
 - (2) 社会教育委員会議専門部会の進捗状況について
 - (3) 南蓮寺所蔵「木造阿弥陀如来立像」の文化財指定について
- 4 その他
- 5 会議要旨

議長 議事(報告事項)の(1)地域学校協働活動推進事業の進捗状況について、事務局から報告をお願いします。

事務局 配付資料に基づき、地域学校協働活動推進事業の進捗状況について報告。
○地域学校協働活動推進事業の進捗状況について【資料1】

議長 ただいま、事務局から報告のあった内容について、御意見、御質問等があればお願いします。

委員 地域学校協働活動について、自治会と大きく関わると思いますが、自治会への周知状況や今後の予定について教えてください。

事務局 地域学校協働活動については、令和4年7月の広報いせはらで掲載されましたが、始まったばかりで内容を理解するのは難しかったと思います。今後自治会については、どのような形で周知するかは未定ですが、本日配付した

チラシ案のような活動内容を中心としたものを第1弾として周知したいと考えています。

委員 今回の資料でも、地域学校協働活動の説明についてはわかりづらいと思うので、今後進めていく上で、活動事例を集めていただいて、具体例として発信していただくのが一番わかりやすいのかと思います。

事務局 今回のチラシ案は第1弾として、第2弾で具体的な活動を集約したものを皆様にお知らせできればと思います。

委員 資料の活動事例「②倒木防止のための校内整備」は、学校運営協議会で協議された内容ということを付け加えてほしいです。

事務局 今後活動事例として紹介させていただく際は、修正をさせていただきます。

委員 地域学校協働活動推進員の継続期数が2期目、3期目の方がおりますが、令和5年度以前はどのような活動をされていたのでしょうか。

事務局 令和5年度も大山こまフェスティバルを開催しているほか、登下校の見守りや学習支援サポート団体の発足等さまざまな活動を実施しています。

委員 自治会への周知について、各自治会長に地域学校協働活動の在り方について話すとともに、各自治会で学校との連携をつくってもらうよう努力してもらうことが大切だと思います。元々学校との連携はできていると思うので、あとは整理していただいて、この事業が地域学校協働活動だということを自覚してもらえれば良いと思います。

委員 竹園小学校区の活動事例の5つの提案について、教職員が多忙な中、いかに協力をいただけるかが心配だと伺っておりました。しかし、担当職員だけでなく、全教職員に配付したことで、さまざまな意見を吸い上げることができました。

議長 地域学校協働活動推進員から学校に提案する際、学校側からこういったことを踏まえると提案を受けやすいというのはありますか。

委員 どこの教育課程の時間割に組み込むかや年間の授業時間数が決まっている中で一つ講演会を入れることの難しさを感じています。ついては、学校のカリキュラムのどこに入れることが可能か話し合い、計画していれることが必要だと思います。

委員 私も同意見で、年間計画がぎっちり詰まっている状況です。事前に御相談いただければ、この教科のこの部分とつなげられるのでないかなどの計画が立てられると思います。

議長 年間計画等に組み込むにあたり、提案を持って行くタイミングはいつ頃がよいですか。

委員 学校によって変わりますが、学期末が良いと思います。大きな事業の年間計画は12月頃に立てています。一つアイデアとしては、小学校のクラブ活動は地域の方に来ていただいております、こま回しの指導等をお願いしています。ある程度年間をとおして活動がありますので、こちらの活動にも御提案いただけたらと思います

委員 現在、地域学校協働活動推進員として小学校から人材バンク作成の依頼があり、登録をお願いできる地域の人材を探して、地域の橋渡しになる活動を行っているところです。

委員 学校運営協議会に委員として参加しており、学校運営協議会と地域学校協働活動は一体的に推進しなさいと伺っております。学校運営協議会だけだと地域の橋渡し役を多忙の中、校長先生や教頭先生、教務主任の先生が行うことになるので、地域学校協働活動推進員を委嘱して地域の橋渡し役を担っていただきたいと思います。また、この活動は、学校と地域がWin-Winになるような取組みで、地域から見ると学校を拠点とした地域おこしにつながる事なので、ぜひ推進していただきたいと思います。

事務局 先が見えない中ではじまった活動でしたが、ようやく地域学校協働活動推進員が増えて具体的に取り組み始められるかなと思っていますので、継続して推進していきたいと思っています。

議長 他にはよろしいでしょうか。それでは続いて(2)社会教育委員会議専門部会の進捗状況について、各専門部会代表から報告をお願いします。はじめにAグループから報告をお願いします。

委員 配付資料に基づき、社会教育委員会議専門部会の進捗状況について報告。
○令和6年度の「地域と学校の連携の在り方について」【資料2-1】

議長 ただいま、Aグループから報告のありました内容について、御意見、御質問等が有ればお願いします。

委員 少子化により、現在小・中学校に子どもや孫が通っていない世帯が多くなっていることから学校と地域のつながりが衰退しています。また、コロナ禍を境に学校に地域の人を迎えることを控えてしまっている状況だと思います。コロナ禍で変わってしまったことをもう一度見直して、開かれた学校づくりを推進してほしいです。

委員 最近様々な要因で体験格差が生まれており、これに対してどのように取り組んでいくのかが問題になっていると思います。こうした中で、学校と地域の連携が強化され、子どもたちの体験の幅が広がっていくは、良いことだと思います。

議長 他にはよろしいでしょうか。それでは続いてBグループ報告をお願いします。

委員 配付資料に基づき、社会教育委員会議専門部会の進捗状況について報告。

○「外国にルーツのある人々の視点から」育ちあえる地域コミュニティを
どうつくっていくか【資料2-2】

議長 ただいま、Bグループから報告のありました内容について、御意見、御質問等が有ればお願いします。

委員 外国籍の方が既に市内でも多数住んでいます。これらの方が上手く地域のコミュニティに入って頂くようにすることが大切で、まずは日本語の習得支援が喫緊の問題だと思えます。外国人による犯罪のニュース等が先行して、外国人に対する負のイメージが広がらないようにするためにも、地域の方とコミュニケーションができるように、私たちとしても環境整備する必要があると思えます。

委員 夜間中学校は、神奈川県でも横浜市や川崎市、相模原市にあり、伊勢原市からも通うことができます。しかし、なかなか外国から日本に来て、日本に知人がいたりしない限り、情報を得ることは難しく、どう発信していくかが今後の課題であると思えます。

委員 NPO法人地域福祉を考える会で学習支援を行っており、原則生活困窮者が対象ですが、外国につながるご家庭のお子さんも増えていて、中学生で高校に入るまでの勉強を教えてほしいという問い合わせもあり、要望があれば可能な限りサポートセンターで受けています。

議長 他にはよろしいでしょうか。それでは続いてCグループ報告をお願いします。

委員 配付資料に基づき、社会教育委員会議専門部会の進捗状況について報告。
○Cグループ（障がいのある人びとの視点）専門部会【資料2-3】

議長 ただいま、Cグループから報告のありました内容について、御意見、御質問等が有ればお願いします。

議長 字幕の映画に需要がこんなにあるとは思いませんでした。需要があるのであれば、字幕付きの映画祭を実行委員会形式等で当事者にも委員になっていた
だけ意見を聞きながら、文化活動として実施するのもいいのではないかと感じました。

委員 Cグループの専門部会の当事者との意見交換会に、電動車イスのサッカー選手がおり、伊勢原市内の施設では規制があり、電動車イスでのサッカーは床を傷つけるといった理由で活動ができないという話をききました。

また、聴覚障がいの方は、一人での行動は難しいが子どもがバスケットボールを習っていたことで、そこで他のまわりの方とコミュニケーションが取れた聞きました。障がいのある方も何かのきっかけで外にでる機会があれば私たちも手を差し伸べたり、協力できるのではないかと感じました。

委員 研究を進めていくと、どんどん課題が見えてしまっていますが、「育ちあえる地域コミュニティをどうつくっていくか」というテーマの中で、第1ステップ

として伊勢原市の社会教育では何が必要なのかというのを踏まえて提言内容を考えなくてはいけないと思います。

障がい者の生涯学習の観点から私の提案は、公民講座等のチラシに「手話通訳あり」の文言をいれることを第1ステップとして、将来的にその文言がなくても手話通訳を頼めば手話通訳を用意してもらえることが当たり前の時代に移っていけばいいと思います。

議長 ただいま提言についてお話がありましたが、社会教育委員の提言としてまとめていく上で、全ての課題に対して提言するのではなく、社会教育の分野で何ができるのかというのを考えるのと、短期的に取り組める内容とある程度長期的な展望を見なければ難しいものもあると思うので、腑分しながら整理して提言をまとめなくてはいけないのかなと思いました。

委員 身体障がい者について、どういう障がいをお持ちで何人いるか等、市でデータを取っているのでしょうか。

事務局 データは取っておりますが、公開可能かなど担当課に確認して、後日回答させていただきます。

議長 他にはよろしいでしょうか。それでは続いて（3）南蓮寺所蔵「木造阿弥陀如来立像」の文化財指定について、事務局から報告をお願いします。

事務局 配付資料に基づき、南蓮寺所蔵「木造阿弥陀如来立像」の文化財指定について報告。

○南蓮寺所蔵「木造阿弥陀如来立像」の文化財指定について【資料3】

議長 ただいま、事務局から報告のあった内容について、御意見、御質問等があればお願いします。

委員 伊勢原市では博物館構想等はあるのでしょうか。

事務局 何をもって構想というかもありますが、博物館をつくろうという話は、30年以上前からあります。これまでも、総合計画に位置づけて博物館構想を推進した時期もありました。現在は、計画として博物館構想は立てておりません。現状として、資料の収蔵場所を確保しなくてはいけないというのが担当の最大の課題となっています。そのため、旧堀江邸を収蔵施設として利用していくことを事業として計画して進めております。また、展示機能についてはまだ整備できておりませんが、課題として進めていかなければならないと思っています。現在、市民の方々が資料館施設建設の署名運動を行っており、地元の方がどういうふうになり、現状を理解していただいているのか、また、こうした活動も行政を動かしていく要因になると思うので注視しています。

委員 南蓮寺所蔵の立像は、南蓮寺に行けば見ることができるのでしょうか。また、資料館についてパブリックコメントで意見を聞くのはどうでしょうか。

事務局 1点目について、基本的に市の文化財に指定されると、所有者さんには公開をお願いしています。今後、南蓮寺様に御協力いただいて、新指定文化財

の公開を企画したいと考えています。文化財については、美術的な側面もあり、歴史的な価値もありますが、信仰の対象となっていることも価値の一つで、お寺としては、仏像を拝観したいという形、仏像を拝む気持ちで見ていただくことが本意となります。なお、いせはら文化財サイトでも、こうした文化財を拝観する際の姿勢やエチケットについて情報提供しています。

2点目について、近年パブリックコメントで市民の意見を聴き、また、クラウドファンディングで協力を得るということも、いろいろなところで実施されています。こうした形で協力いただける方も多くいらっしゃると思います。そこに持って行くためには、どういう施設をつくりたいというところまで形にすることが必要であり、それが整えば、今後充分考えられるものと思っています。

議 長 他によろしいでしょうか。それでは、これを持ちまして本日の議事を終了いたします。この後の進行は、事務局をお願いいたします。

事務局 次第4「その他」です。事務局から御報告させていただきます。

事務局 社教連会報、いせはら市展表彰式について、資料を基に報告。

事務局 「2024子ども読書フェスタ」の開催結果、「科学館フェア2024」の開催結果について、資料を基に報告。

事務局 これで本日の日程はすべて終了いたしました。閉会にあたりまして副議長から一言御挨拶をお願いいたします。

副議長 閉会の辞

以 上